

世田谷ノ「アノマリテアトリー



撮影：細野晋司

「『生』の感動を持ち帰っていただく」
劇場でありたい。

「“生きている実感・喜び”を噛み締めることのできる劇場」でありたい

未だコロナ禍の収束がみえない今日、「人が生きていること、死ぬこと」ということを切実に感じています。舞台芸術に接することで、“自分はやっぱり生きている”ということを体感できる「場」として、劇場の在り方を、もう一度捉え直す必要があります。舞台公演を目にして、今、生きていることに「感謝」し、そして、劇場からの帰り路は、しっかりと大地を踏みしめている自分を認識できれば、生きていることを実感できるのではないかでしょうか。

舞台芸術というものは人間の在り方を描くといつていいでしょう。死を乗り越えた人間の世界観、社会の中で人間がどう機能するべきか、等々、その複雑な人間そのものを描くものです。舞台表現に接すること(=仮想)により、今生きている自分を知る(=現実)といった、リアルとバーチャルが交差することで、人間を、社会を、より知ることができます。劇場であり、それが今、求められているのではないかでしょうか。

「お客様の“勇気と覚悟”にお応えする劇場」でありたい

これまで、「劇場を訪れる」ということを当たり前に感じていましたが、それは誤りで、実は一大決意であること改めて認識しました。お客様は、まさに“勇気と覚悟”を持って、劇場においてくださっているのです。私たち劇場は、そのお客様に、今まで以上に敬意と感謝を持たなければいけません。そして、そのお客様の気持ちに応える劇場であり、演技でなければいけません。舞台芸術の創り手はそういう決意を持って、作品をプレゼンテーションしていくという気概が重要です。お客様との一種の緊張感というものを、劇場として共有したいと考えています。

「“生きている”ことをみんなで確かめ合う劇場」でありたい

今やオンライン配信で、居ながらにして公演を楽しめますが、やはり「生」の良さにはかないません。生きている人間が演じ、それを生きている人間が観て、生きていることを実感する。その三つの「生きる」

が成り立つことで、“生きている”ことを確かめ合えるのです。劇場に来てよかった、観てよかった、そう思ってください。「生」の感動を持ち帰っていただく。そのことに尽きるのです。

コロナ禍で分断されてしまっている社会生活の中で、みんなで何か共通するものを感じ合うことが望まれています。舞台芸術により、地域社会の中に人と人がつながる集まりの「場」を生み出すことができると考えています。劇場に集う皆様と「みんな」という共同体をつくっていくことも劇場の仕事と思っています。

「“アップデートされたコンテンツ”を積極的に提供する劇場」でありたい

劇場では、時代・社会に合った常に質の高い作品が求められています。創作の現場では、今必要とされているコンテンツを生み出すために、日々試行錯誤を繰り返しています。レパートリー作品をバージョンアップしたり、創り手においては、巨匠と新進気鋭をマッチングしてみたり、演出家、劇作家、役者やあらゆる表現者的人材育成にも余念がありません。

また、若手演劇人育成プログラムとして、従来の演劇公演形態にとらわれない演劇創造の場を提供します。これまで地域社会に向けた演劇活動の取り組みで得た視点や手法・ノウハウを活かしていきます。私たちは劇場に培われたコンテンツを更新することに積極的に挑んでいます。

このコロナ禍を見据え、人間を豊かにする存在として、みんなの希望に満ちた劇場になることが原点と感じています。今年度のプログラムが決まりました。「生」の感動を分かち合いましょう。

世田谷パブリックシアター芸術監督
野村萬斎



撮影：細野晋司

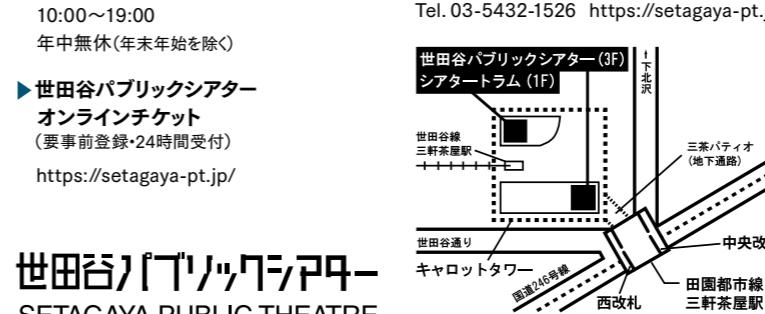
チケット購入のご案内

▶世田谷パブリックシアター チケットセンター

キャロットタワー5階
Tel. 03-5432-1515
10:00~19:00
年中無休(年末年始を除く)

▶世田谷パブリックシアター オンラインチケット

(要事前登録・24時間受付)
<https://setagaya-pt.jp/>



世田谷ノ「アノマリテアトリー
SETAGAYA PUBLIC THEATRE

アクセス

三軒茶屋駅 直結
[東急田園都市線(渋谷より2駅・5分)・東急世田谷線]

〒154-0004
世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー内
Tel. 03-5432-1526 <https://setagaya-pt.jp/>

ご協賛・ご協力いただいている企業

Asahi アサヒグループホールディングス

シス・カンパニー

東急電鉄

東邦ホールディングス

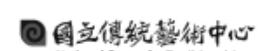
TOYOTA

Bloomberg

Amélie Valantin リュネット・アン・バランタン



一般財団法人地域創造



4

4月29日(木・祝)～5月5日(水・祝)
ダンス部門 | 世田谷パブリックシアター 音楽部門 | シアタートラム
 世田谷区民と劇場がともにつくり上げるGW恒例の夢のステージ
『フリーステージ2021』

6月 世田谷パブリックシアター

シェイクスピア劇『ウィンザーの陽気な女房たち』を題材にしたオペラ『ファルスタッフ』、
 作家・池澤夏樹の短編小説『鮎』をそれもとにした斬新な狂言2作が『狂言劇場』初登場!
 芸術監督・野村萬斎の総合演出で新たに立ち上がる

『狂言劇場 その九「法螺侍」「鮎』

【総合演出】野村萬斎 【出演】野村万作 野村萬斎 石田幸雄 野村裕基 ほか万作の会

**7月 世田谷パブリックシアター**

ワジディ・ムワード×上村聰史、「約束の血の4部作」第3弾!
 『炎 アンサンディ』『岸 リトル』に続く待望の上演が決定

『森 フォレ』

【作】ワジディ・ムワード 【翻訳】藤井慎太郎 【演出】上村聰史



ステージ編

7月28日(水)・7月29日(木) 世田谷パブリックシアター

孫悟空×サーカス! 破天荒なヒーローが、飛んで回って宙を舞い現実世界で大あばれ。
 台湾発・アジアを代表する現代サーカスカンパニーが初登場!

『フルモサ・サーカス・アート(FOCA)**『悟空～冒険の幕開け～』****8月8日(日・祝) 世田谷パブリックシアター**

人気落語家・春風亭一之輔プロデュース。
 子どもから大人まで楽しめる寄席企画

『せたがや 夏いちらくご』**8月15日(日) 世田谷パブリックシアター**

子どもも大人も本物のジャズに触れる、
 日野皓正と一流ミュージシャンたちの本格ジャズコンサート

『日野皓正 presents “Jazz for Kids”』

ワークショップ編

小学生・中学生・高校生のための演劇ワークショップを各種開催



8

10

10月16日(土)・10月17日(日) キャロットタワー周辺

国内外のパフォーマーが三軒茶屋に集結。街がちょっと風変わりな“アートタウン”に!

世田谷アートタウン2021

『三茶de大道芸』

【出演】国内外のパフォーマー約50組



French Circus Focus 2021

10月9日(土)～10月11日(月) 世田谷パブリックシアター

現代サーカス界の次世代を担う、若きサーカスアーティストたちの日仏コラボレーション。
 ラファエル・ボワテル代表作『5es Hurlants』をベースに、新たに5つの魂が雄叫びをあげる!

フランス×日本 現代サーカス交流プロジェクト

『フィアース5』

【演出・振付】ラファエル・ボワテル



10月16日(土)・10月17日(日) キャロットタワー周辺

海底からやってきた3匹のミュータントと新しい仲間のボディオンによる
 不思議なカーニバル。お面をつけてみんなも参加しよう!**『ぶくぶくマリンパレード』**

【アーティスティックディレクター】ギヨミット 【出演】プラスティアン・ヴォラン ほか

**10月15日(金)～10月17日(日) 世田谷パブリックシアター**

コンテンポラリーダンス界の寵児フランソワ・シェニヨーと
 舞踏界のレジェンド磨赤兒が贈る、当代きっての魂の盟約
 日仏国際共同制作ダンス公演

『ゴールドシャワー』

【構想・出演】フランソワ・シェニヨー 磨赤兒



4

6

7

8

10

世田谷アートタウン2021～2022 公式プロジェクト

FRANCE FESTIVAL 2021-22

記載事項は2021年2月現在の情報につき、予告せず変更する場合がございます。予めご了承ください。

10月27日(水) 世田谷パブリックシアター

毎回多彩なゲストを招き、“表現の本質”に迫る芸術監督企画

『MANSAI○解体新書 その参拾式』

【出演】野村萬斎 ほか

**11～12月 シアタートラム**

社会主義体制下のやるせない愛と人生を描いたドイツ発の同時代戯曲を

『チック』でおなじみの小山ゆうなの翻訳・演出、浦井健治らの出演で

『愛するとき 死するとき』

【作】フリッツ・カーター 【翻訳・演出】小山ゆうな 【出演】浦井健治 ほか

©森田出

©森田出